

気づき 考え 実行する 私たちの環境

<新町二小の環境教育への取組>

本校の環境教育は、児童の主体的な体験活動を軸に、児童が問題に**気づき**、自分たちができることを**考え**、**実行**することができるように計画し、行っています。

本校の環境教育の特色として、「リサイクル活動・美化活動・節電・節水」に力を入れて取り組んでいます。リサイクル活動ではJRC委員会を中心に、美化活動では栽培委員が中心となって全校に呼びかけを行って活動しています。

リサイクル活動



「エコカップ集め」

JRC委員が呼びかけ集まったエコカップは高崎市が回収します。



「テープの巻き芯集め」

学校で集めてニチバンecoプロジェクトに送ります。

美化活動



「クリーン活動」

年に5回、全校で校庭や花壇、道路の清掃活動をしています。

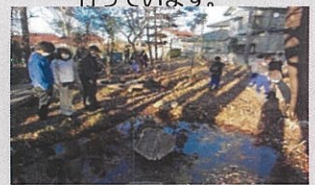


「PTAによる体育学習発表会の花の植え付け」
植え付け後は、栽培委員会で花の水やりを毎日かかさずに行っています。

観察池・ホタル池



緑と水の森林ファンド「新町第二小学校環境緑化モデル事業」(平成30年)により整備された観察池・ホタル池を大切にできるように、草むしりなどの環境整備を現在も行っています。

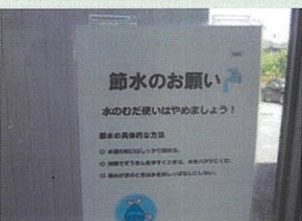


緑と水の森林ファンドによりリニューアルした観察池(左)とホタル池(右)の様子

節電・節水



栽培委員がポスターを作って、各教室の照明のスイッチや水道の近くに掲示しています。



<環境教育の成果と課題>

美化活動を通して仲間との連帯感、達成感が高まりました。また、リサイクル活動で集めた巻き芯が植樹活動の一環になることや、エコカップ集めが発展途上国の子どもたちに役立っていることで、地球環境や資源を大切にしようとする態度が育ってきました。

栽培委員が中心となり、校内の節電・節水を呼びかけたことで、自主的な態度が育ってきました。また、観察池やホタル池の整備では、子供たちの理科や環境に対する興味・関心が高まりました。今後は、現在の活動を充実・発展させ、よりダイナミックな活動にしていきたいと考えています。